

No.22
2011.1.28.発行

ぬくもり



宇佐神宮境内 能楽殿周辺 雪景色

●CONTENTS

新年を迎えて	2
新型インフルエンザ発熱外来訓練	3
内視鏡カメラの新システム	4
大腸内視鏡検査オリエンテーション	5
第46回全国糖尿病週間	6
駅川中学校で生命と看護の授業	6
新入職員紹介	7
パートナーシップ方針	7
医事統計総括表	7
外来担当医師一覧表	8

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践



基本方針

- 一、救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

宇佐高田医師会病院

肌のぬくもりある医療

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>



私達は笑顔を大切にします

新年を迎えて



理事長
中野 眼一

明けましておめでとうございます。皆様方にとりまして本年が佳い年でありますよう心からご祈念申し上げます。

お陰様にて今年10月、宇佐高田医師会病院は創立30周年を迎えます。この間、当地域

医療のために職員の献身的な尽力により「肌のぬくもりある医療」をモットーに健康増進のため貢献してまいりました。これからも、この精神を忘れることなく努力致す所存であります。しかしながら、一昨年、政権交代したものの医療情勢は極めて悪化しており、市民の皆様にご期待し得る医療が施されているか危惧致している次第であります。

当院の地域医療の役割は先進医療と迅速に対応

する救急医療を提供するものであります。

そのため、昨年は新たに「腎臓内科外来」の新設、さらに大分大学から2名の医師派遣を得て「循環器内科外来」の充実を行ってまいりました。設備面では昨年、胸部X線テレビ検診車の配備、短時間で鮮明な画像が得られる64列マルチスライスCTが導入されました。これからも患者様の立場に立った医療サービスに努めてまいります。

宇佐高田医師会病院は皆様方の病院です。診療に対する疑問は何なりと担当医師にお尋ね下さい。

新年を迎え、職員一同新たな決意を持って、さらなる医療充実のため診療連携の強化に努めてまいります。どうぞ本年も何卒宜しく御支援、御鞭撻を心からお願い申し上げます。



院長
柏木 孝仁

新年あけましておめでとうございます。今年は卯年、皆さまの飛躍の1年となる事をお祈りいたします。

昨年は、サッカーワールドカップの日本選手の活躍や、夏の酷暑、尖閣諸島問題など

いろいろな出来事があり記憶に残る1年でした。当院でも、最新型64列CT装置の導入や、病院執行部の交代、懸案であった古いベッド60台を電動ベッドへの交換、腎臓内科外来のスタートなど変革の1年でした。

そして当院は今年で創立30周年の節目を迎えます。肌のぬくもりある医療の実践を掲げ昭和56年4月19日に開院して以来、地域住民の方々

の応援と宇佐市豊後高田市医師会会員の先生のご支援により、30年間の長きにわたり地域医療に貢献することが出来ました。とはいえ、医療環境は年々厳しさを増しており、地域の皆様にご愛され信頼される病院であり続けなければ、次の40周年、50周年を迎える事はできないと考えています。今年は肌のぬくもりある医療の原点に立ち返り、より暖かみのある血の通った医療を心がけます。もちろん、九州大学医学部、大分大学医学部と常に連携をとり最新の医療技術を提供することを誓います。

病院に対するご意見やご要望を、何でも結構です。ご意見箱や医療相談室にお届け下さい。皆様のご意見は、より良い病院へ変えていく最も効果的な良薬です。ご指導のほどお願い致します。



テント前で院長あいさつ



発熱外来センターの受付

新型インフルエンザ発熱 外来訓練を実施

本年1月19日に、新型インフルエンザ発熱外来訓練を実施いたしました。今回は新型インフルエンザ感染症等の診療にあたる初診対応医療機関として、大分県の設備整備補助事業をうけ購入した「陰・陽圧テント」等の使用が課題でした。このテントを利用することにより、発熱外来患者と一般患者との接触を最小限にして、病院内の2次感染を防止することを目的に、病院の外に発熱外来センターを設置して訓練を行いました。

また、北部保健所との共催で、将来発生が予想される強毒型インフルエンザに備え、カプセル（アイソレーター）を利用した発生初期における初診対応の訓練も行い、医療機関として保健所と



の協力関係の強化を図ることもできました。

今回の訓練を通して注意点の再確認が出来た事や、新たな問題点の発見により今後の発生時に迅速・適正に対応出来るように改善していきたいと思えます。

救急医療災害対策委員会
実行委員 田畑 公博



発熱外来診察 テント内へ



保健所による強毒型に備えた訓練

内視鏡カメラのシステムが新しくなりました！

この度、当院では内視鏡システムを一新し、最新のNBIシステムを導入いたしました。

NBIとはNarrow Band Imagingの略であり、訳すと狭帯域光観察といいます。胃や大腸の粘膜に特殊な光を当てて観察することによって、粘膜表層の血管の走行を見やすくする技術です。これによって、今まで通常の白色光下の観察では見つけにくかった病変が大変見つけやすくなりました。NBIへの切替は胃カメラのボタン一つで可能ですので、患者さまに負担をかけずに早期がんなどの異常を見つけやすくなりました。

新しい大腸カメラも導入しています。拡大倍率125倍の光学ズーム機能を装備し、より精度の高い診断が可能になりました。大腸カメラは苦しいイメージがありますが、今回当院では患者さまの苦痛を軽減すべく、炭酸ガス送気装置も導入いたしました。炭酸ガスは空気に比べて生体吸収性に優れているため、大腸検査後のお腹の張りを感じにくくなります。



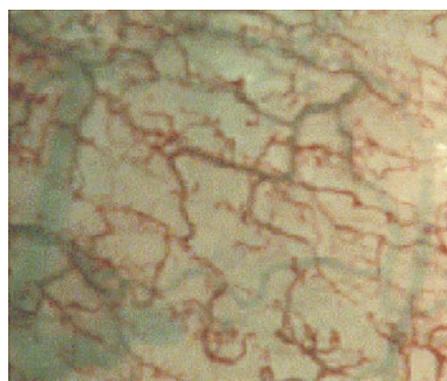
ご心配のある方や二次検診の必要な方は、一度当院で内視鏡検査を受けてみられてはいかがでしょうか？



特殊光をあてることにより、粘膜表面を詳しくみることができます。



通常光 (白色光)



NBI (特殊光)

がん検診受診状況					精密検査受診者の結果							
検診区分	一次検診受診者数	要精密判定者数	精密検査受診者数	精密検査受診率 (%)	異常なし	がんを認める	がんの疑い	がん以外の疾患				
								ポリープ	痔	潰瘍	胃炎	その他
大腸がん	6,853	378	196	51.9	42	6	1	78	41			28
胃がん	6,137	310	227	73.2	54	3	0	51		33	65	22
計	12,990	688	423	61.5	96	9	1	129	41	33	65	50

H.20年度宇佐高田地域成人病検診センター統計資料より

好評です！大腸内視鏡検査オリエンテーション

大腸がんは、2009年のデータではすべてのがんの中で女性の死因第1位、また男性では第3位になっています。大腸がん検診は、便潜血検査によりスクリーニングが行われていますが、確実に診断するためには大腸内視鏡検査を行う必要があります。

大腸内視鏡検査は、画像（カメラ）で大腸の粘膜を観察するので、微細な病変も発見でき、同時に組織の採取や病変があればその場で治療（ポリープやがんの内視鏡的切除）も可能です。

しかし、患者さまの中には大腸内視鏡検査は下剤を飲むのが大変だし検査も怖いと思われて不安になる方もいるようです。また、検査当日の前処置から検査後の注意事項まで、内容は多岐に及ぶことから、わかりにくいとのご意見もありました。

このような貴重なご意見を参考に、私たち外来看護師は日頃から業務改善に努めています。

大腸内視鏡検査におきましても、昨年からのすべての患者さまに対して、従来からの大腸内視鏡検査のスケジュール表（クリニカルパス）を使っ

たオリエンテーション時に視聴していただいています。以前に比べ統一された説明が行えるようになって、患者さまからもご好評をいただいております。このようにクリニカルパスと併用したことで効果的なオリエンテーションが行えるようになったことは、昨年の大分県病院学会で発表させていただきました。

さらに、検査時に鎮静剤を使用しますので患者さまの安全面を考慮した「帰宅判定スコア」も作成しました。検査終了後も患者さまの観察を行うことで異常の早期発見に努め、ふらつきなどの問題がないことを確認してから帰宅していただいています。

今後も、よりわかりやすい説明を行うと共に、安心して検査を受けていただけるように細やかな看護サービスの提供に、スタッフ一同努めていきたいと思ひます。

外来看護師 櫛野 智恵美



オリエンテーションを受けられた患者さまの感想

- 実際の病院内での映像だったのでわかりやすくイメージしやすかった。
- 腸内やポリープの映像を見ることができて参考になった。

大腸内視鏡検査を受けられる患者さまへ
このパンフレットは検査当日のオリエンテーションに活用しています。

検査当日のオリエンテーション

検査当日のオリエンテーションは、検査前日（前夜）の夜に実施いたします。検査当日のオリエンテーションは、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションの内容

検査当日のオリエンテーションの内容は、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションの内容は、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションの目的

検査当日のオリエンテーションの目的は、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションの目的は、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションのメリット

検査当日のオリエンテーションのメリットは、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションのメリットは、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションのデメリット

検査当日のオリエンテーションのデメリットは、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションのデメリットは、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションの注意事項

検査当日のオリエンテーションの注意事項は、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションの注意事項は、検査当日の朝に実施いたします。

検査当日のオリエンテーションの問い合わせ先

検査当日のオリエンテーションの問い合わせ先は、検査当日の朝に実施いたします。検査当日のオリエンテーションの問い合わせ先は、検査当日の朝に実施いたします。

大腸内視鏡検査パンフレット

第46回 全国糖尿病週間 栄養課の取り組み

2010年11月8日(月)～14日(日)



毎年11月上旬に全国糖尿病週間が実施されます。

全国から応募された中から選ばれた今年の糖尿病週間のテーマは「糖尿病 山あり谷ありエーワンシー (HbA1c)」 標語は「A1cあなたを守る指標です」で、糖尿病の状態を評価する検査を織り込んだものでした。

糖尿病人口は年々増加しており、毎日の生活習慣・食事習慣のゆがみが積み、気がついたときは糖尿病予備軍または糖尿病と診断される状況となっています。

当院栄養課では、この期間中に生活習慣病対策として、外来にて食事相談を実施しています。昨年は11月16日・17日の2日間で、大分県栄養士会の管理栄養士によるボランティアの方々と共に1階ロビーにて実施しました。一昨年に続き2回目の取組です。食事で困っているかたの相談を受けながら、食品のフードモデル・体脂肪の模型・各疾患のパンフレット配布などを行い、食事の大切さを一緒に考えていきました。

今の自分の食事に対する習慣に修正が必要なのかどうか、自分では気が付きません。これが習慣の恐ろしいところです。悪い習慣が実は自分には当たり前なこと過ぎてゆくのです。今の自分の食事習慣を知ることにより、すこしの修正で病気を回避できるようになっていくと思います。

今後も地域の皆様の健康増進に少しでもお役に立てるよう、このような取組を続けていきたいと考えています。 栄養課課長代理 佐藤 昌代



駅川中学校で生命と看護の授業

昨年11月15日(月)、北部保健所主催の「生命と看護の授業」に当院の看護師3名(市丸由紀、安部真希子、山本由希絵)が講師として招かれました。この授業は、看護師が病院で実際に遭遇する病気との闘い、看取りなどの体験を通して、生命の大切さや看護の心を伝えるのが目的で、駅川中学校2年生約100人が参加しました。母校の懐かしい体育館で、ビデオ上映を交えながら、それぞれが看護師になるまでの道のりや、看護師として働く今の思いなどを語りました。



生徒さんの感想

看護師さんはいつもたくさんの患者さんの体だけでなく、心のケアまでして大変だと思った。でも、人の命を助けるすごい仕事だと思った。今日はDVDや看護師さんから話をきいて、色々なことが学べた。人の死が身近にある職業だけど、その中でがんばっている看護師さんはとても強くてたくましいと思った。

看護師は思った以上に仕事があるとわかって、たいへんだなあと思いました。僕の親も看護師なので、がんばっているんだなあと思いました。

看護師になるための一歩を僕はふみだしたいです。まじめになるぞー！

世界中に死にたいと思う人がたくさんおると思うけど、病気などになって生きたくても生きれない人がいます。

お母さんが苦労して生んでくれたんだから、これからも命を大事にしたいと思います。私はまだ将来何になりたいか決めてません。今日の話しを聞いて看護師もいいなあと思いました。

講演者の感想

後日、生徒さんからの感想文をいただき、「今後、医療・看護分野の職業を目指したいです」という感想がありました。医療の現場は楽しいことばかりではありませんが、医療・看護の道に進みたいという声が聞かれ、私たちの思いが少しでも伝わったのではないかと思います。

母校で発表できたことを嬉しく感謝しています。



新入職員紹介



まなうさぎ
柏木院長宅で飼われている愛兎たち

よろしくお願いいたします。 ①入職日 ②所属 ③モットー（一言） ④趣味



ふるとの じゅんこ
古殿 純子
①H23・1・11
②4階病棟看護師
③努力
④ショッピング、
音楽鑑賞



つかもと けんいち
塚本 憲一
①H23・1・1
②事務
③一日一善・腹八分目
④相撲、ダーツ、
釣り



あべ かずゆき
安部 和幸
①H23・1・1
②事務
③日々勉強の心構
えで精進してい
きたいです。
④ゴルフ



さとう ゆうき
佐藤 祐樹
①H23・1・1
②検診事務
③笑顔をもっと
に頑張ります。
④音楽(バンド)

患者様と医療者のパートナーシップ方針

宇佐高田医師会病院では、地域の中核病院として、地域医療に貢献し、医療水準の向上に努めるとともに、心のもった安心できる医療体制の構築、即ち「肌のぬくもりある医療」の実践を基本理念としています。また患者様との信頼関係を高めるため、患者様と医療者のパートナーシップの確立を重要な事柄とし、患者さま参加型医療の確立に取り組んでいます。

患者様の権利

- ・ご自身の状態や医療行為について十分理解できるまで説明を受けることができます。
- ・医療者から十分理解できるまで説明を受けた上で、自由意志に基づき医療行為を選択または断ることができます。
- ・主治医より受けた診断、治療方針について他の専門家に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオン制度を利用することができます。
- ・ご自身の診療に関する記録などの情報に関して、開示を求めることができます。
- ・個人情報やプライバシーは保護されています。
- ・病院に対し種々の提言をすることができ、医療や看護行為について相談することができます。

患者様へのお願い

- ・ご自身の健康状態や変化は、速やかにそして正確に医療者にお伝えください。
- ・検査や治療などの医療行為は、十分な理解と合意の上で受けてください。書類に署名をしていただくことがあります。
- ・納得できないことや、理解しづらいことは遠慮せずに質問ください。
- ・メモは遠慮なく取ってください。
- ・安全確保のためいろいろな場面で患者様ご本人の確認をさせていただきます。
- ・薬剤の確認など、自らの医療に積極的に参加してください。
- ・病院の快適な医療環境の維持にご協力ください。

宇佐高田医師会病院 病院長

■医事統計総括表 (10月～12月)

	10月		11月		12月		
	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	
外来患者延べ人数(人)	1,432	1,497	1,324	1,596	1,444	1,502	
1日平均入院患者数(人)	80.3	75.4	77.6	64.2	79.1	69.8	
科別内訳	循環器	14.6	13.5	11.6	13.3	15.3	12.8
	消化器	17.2	19.3	18.7	14.6	15.7	15.4
	外科	21.0	24.5	25.1	21.3	25.1	21.6
	呼吸器	27.4	18.1	22.2	15.0	23.0	20.0
平均在院日数(日)	16.9	17.1	16.5	14.4	15.3	14.3	
病床利用率(%)	73.0	68.5	70.5	58.4	71.9	63.5	
紹介患者数(人)	365	366	356	369	359	326	
患者紹介率(%)	84.9	72.0	67.6	68.1	73.4	70.3	
救急車搬入件数(件)	61	59	77	59	84	74	

外来担当医師一覧表

時間帯	科別	月	火	水	木	金	土
午前	消化器	小野 英樹	中島 仁典	園田 光	中島 仁典	小野 英樹	中島 仁典
	内視鏡	園田 光	小野 英樹	小野 英樹	園田 光	園田 光	(再来)
	循環器	陣林 伯男	篠原 徹二	陣林 伯男 ペースメーカー	米持 英俊	陣林 伯男	—
	外科	蔵田 伸明	柏木 孝仁	村上 光彦	村上 光彦	柏木 孝仁	—
	呼吸器	三重野 斉	—	—	三重野 斉	—	—
午後	呼吸器	—	黒田 芳信	—	—	—	—
	腎臓内科	—	—	—	—	有馬 誠 第1・第3	—
	血液内科	—	—	—	—	中山 俊之 第2・第4	—

氏名	専門領域
消化器科 小野 英樹	消化器 肝臓病 内科一般
園田 光	消化器 肝臓病 内科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
循環器科 陣林 伯男	循環器科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器科一般
米持 英俊(非常勤)	循環器科一般
腎臓内科 有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
血液内科 中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般

氏名	専門領域
外科 柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
村上 光彦	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
呼吸器科 三重野 斉	呼吸器科一般
黒田 芳信(非常勤)	呼吸器科一般

●診療時間

午前 9:00~12:00 / 午後 2:00~ 5:00
午後 1:00~ 4:00 (腎臓内科)



●ご案内



- (財)日本医療機能評価機構認定(Ver.5.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医制度関連認定施設
- 日本消化器病学会専門医研修関連施設
- 肝疾患診療協力医療機関・マンモグラフィ画像認定施設
- NST稼働施設認定病院

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今回の表紙は、当院の職員が元旦に初詣へ行った際に宇佐神宮境内で撮影した写真です。当日は、雪の為、例年に比べ参拝者が少なく感じたそうですが、皆さんも初詣には行かれましたでしょうか？

本年はうさぎ年です。ぬくもりをご愛読頂いている皆さまの飛躍の年になりますようお祈り申し上げます。

広報委員

ぬくもり No.22 2011年1月28日発行

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL 0978-37-2300 FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。